

【つくば市農業委員の応募の状況】

1.被推薦者及び応募者一覧

※内容は推薦書及び応募申込書による

No.	氏名	性別	職業	年齢	認定農業者等の 該当の有無	認定農業者等に 準ずる者の 該当の有無	中立委員
1	後藤 太一	男	行政書士	56	無	無	○
2	石田 真也	男	農業	59	有	無	
3	飯泉 厚彦	男	農業	48	有	無	
4	大塚 寛治	男	稲作生産法人・従業員	78	無	無	
5	吉田 新一	男	農業	74	有	無	

【つくば市農業委員の応募の状況】

2.個人による推薦

[illegible]

【つくば市農業委員の応募の状況】

3.法人又は団体による推薦

No.	推薦を受ける者					推薦する者									
	氏名	性別	職業	年齢	経歴	農業経営の状況	認定農業者等 の該当の有無	認定農業者等 に準ずる者の該 当の有無	推薦の理由	農地利用最適化 推進委員への 推薦の有無	法人名又は 団体名	代表者氏名又は 管理人氏名	目的又は 業務内容	構成員 たる資格	構成員の数
1	後藤 太一	男	行政書士	56	平成11年11月 行政書士登録 平成26年 4月 茨城県行政書士会 県南支部 支部長代行	該当なし	無	無	行政書士業務を通じ農地法を含む種々の行政手続きに精通しており、農業委員として活躍することが期待できる。	無	茨城県行政書士会	会長 古川 正美	行政書士業務の改善 進歩を図るため、会 員の指導及び連絡に 関する事業を行う。	茨城県内に事務所を有する行政書士及び行政書士法人	1263
2	石田 真也	男	農業	59	平成14年 就農 平成20年 茨城県農業経営士認定（現在つくば分会長、果理事） 令和1年 第2次つくば市農業基本計画策定委員 令和6年 つくば市農業委員 令和7年 つくば市農業振興地域推進協議会委員 令和8年 つくば市担い手育成支援協議会 副会長	経営面積：ベビーリーフ 玉ねぎ 人参 じゃがいも さつまいも 経営面積：45,000㎡	有	無	集落内の副会長 会計 監事等を歴任して、JAの総代として、地域で活躍している。また、若手や世代間を超えた交流に力を入れ集落に貢献している。農業委員として適任なので推薦したい。	無	角内区会	田中 守男	安心して快適な角内集落を作るための住民の次世代につなげる世代を超えた相互活動を目指す。	角内区会の住民	156
3	石田 真也	男	農業	59	平成14年 就農 平成20年 茨城県農業経営士認定（現在つくば分会長、果理事） 令和1年 第2次つくば市農業基本計画策定委員 令和6年 つくば市農業委員 令和7年 つくば市農業振興地域推進協議会委員 令和8年 つくば市担い手育成支援協議会 副会長	経営面積：ベビーリーフ 玉ねぎ 人参 じゃがいも さつまいも 経営面積：45,000㎡	有	無	県営畑地帯総合整備事業上郷角内地区推進協議会委員、換地委員、担い手委員長として、事業を推進している。 また工事経過中も県や市の担当者と地域地主とのパイプ役として努力している。 農業委員として適任なので、推薦したい。	無	県営畑地帯総合整備事業上郷角内地区推進協議会	青木 文男	低コストや高収益化を目的とした水田や畑の生産基盤を整備するとともに、経営体（担い手）への農地の利用集積を促進し高生産性農業の実現を目指す。	畑地帯総合整備事業上郷角内地区の地権者と担い手	72
4	飯泉 厚彦	男	農業	48	平成19年6月 有限会社なかのきのこ園代表取締役就任 平成23年12月 農事組合法人森のめぐみ専務理事就任 令和元年5月 茨城県農業農人協会副会長に就任 令和8年4月 つくば市谷田部農業協同組合理事就任	経営作目：施設栽培きのこ（原木栽培しいたけ） 経営面積：年植約230,000本 ハウス約60棟 敷地面積約47,000㎡	有	無	地域で19年以上にわたり農業を行い、地域のJAと協力して原木シタケの生産販売を行ってきた。また、茨城県農業法人協会の基幹メンバーとして茨城農業の諸問題の解決に務める活動を行っております。 以上の理由から、適任を考えます。	無	つくば市谷田部地区区会連合会	宮崎 栄二	民主的市政に寄与し、地域の発展と区会相互の親睦を図る。	区長	266
5	吉田 新一	男	農業	74	昭和49年 就農 平成28年3月 農業委員に選任現在に至る 平成29年12月 認定農業者の認定をうけた。	経営作目：水稲 露地野菜 レンコン 経営面積：38,523.81㎡	有	無	農地法の知識に明るく、地域住民から相談があり、指導している事。また新規就農者、大規模農業者の情報を提供し貢献している事。	無	上ノ室北部区会	白砂 統己	安心して快適な地域社会を作るため、住民による相互活動を目指す。	上ノ室北部在住の住民	217

【つくば市農業委員の応募の状況】

4.自ら応募

No.	氏名	性別	職業	年齢	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当の有無	認定農業者等に準ずる者の該当の有無	応募の理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
1	石田 真也	男	農業	59	平成14年 就農 平成20年 茨城県農業経営士認定(現在つくば分会長、県理事) 令和1年 第2次つくば市農業基本計画策定委員 令和6年 つくば市農業委員 令和7年 つくば市農業振興地域推進協議会委員 令和8年 つくば市担い手育成支援協議会 副会長	経営面積:ベビーリーフ 玉ねぎ 人参 じゃがいも さつまいも 経営面積:45,000㎡	有	無	農業従事者の高齢化と後継者不足により遊休農地が増える中、農地を守り、意欲ある担い手へ円滑に集積する取組を進めたいと考え応募します。新規就農者の研修受入れ、農地中間管理機構を活用した農地集約、県営畑地帯総合整備事業、農福連携、有機農業の経験を活かし、農地の利用最適化に取り組みます。また、市産農産物の利用拡大や販路づくりを後押し、農業所得の向上と次世代が続けられる地域農業の実現に貢献します。	無
2	大塚 寛治	男	稲作生産法人・従業員	78	1977年3月:九州大学大学院博士課程卒・農学博士 1977年4月～2013年3月:農林水産省・農業研究機関(中央農業総合研究センター・野菜茶業試験場等歴任) 2013年4月～2022年3月:JICA(国際協力機構)筑波センターの事業受託機関、NPO法人IFPATにて稲作機械化栽培技術の指導員 2022年12月～2024年3月:筑波大学発ベンチャー企業・MoBio!テクノロジー株式会社にて微細藻(ボトリオコッカス)の栽培収穫に従事 2024年5月～現在:大規模稲作生産法人・宮本ファームリーに在籍中	経営作目:水稲 経営面積:約100ha	無	無	水田作や野菜作の近代化を目指す機械化栽培システムの研究開発・実証活動をしてきました。一般には余り知られていませんが、つくば市には全国トップクラスの大規模稲作生産法人があり、活力の高い営農を続けています。つくば市をそのような農業生産法人が集う、先進総合科学技術の町として全国に売りたいと考えています。	有
3	吉田 新一	男	農業	74	昭和49年3月 (株)ホソノ(酒類問屋)常務取締役にて退社 昭和49年4月 就農	経営作目:水稲、露地野菜、レンコン 経営面積:38,523.81㎡	有	無	農業委員としての知識を生かして農地の保全や遊休農地の解消そして有効利用、又担い手の育成に努力し農地の売買や貸借転用等の相談に応じられる様な農業委員を目指したいと思います。	無